



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月24日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7241 URL https://www.futabasangyo.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)魚住 吉博
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)小林 佳弘 (TEL) 0564-31-2211
 定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月5日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	707,104	△11.1	15,178	△21.0	13,281	△28.2	6,208	△51.6
2024年3月期	795,802	12.4	19,213	150.1	18,489	138.0	12,831	21.3

(注) 包括利益 2025年3月期 △4,093百万円(-%) 2024年3月期 33,521百万円(194.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	69.38	-	5.1	4.1	2.1
2024年3月期	143.44	-	11.7	5.6	2.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 179百万円 2024年3月期 △150百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	313,913	123,165	37.5	1,314.35
2024年3月期	334,780	130,901	37.2	1,390.23

(参考) 自己資本 2025年3月期 117,620百万円 2024年3月期 124,378百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	24,785	△23,190	△10,360	13,281
2024年3月期	57,370	△16,208	△27,746	24,277

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	15.00	-	20.00	35.00	3,131	24.4	2.9
2025年3月期	-	17.00	-	21.00	38.00	3,400	54.8	2.8
2026年3月期(予想)	-	20.00	-	20.00	40.00		-	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳: 普通配当18円00銭、記念配当3円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	680,000	△3.8	16,000	5.4	16,000	20.5	12,000	93.3	134.10

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	89,580,827株	2024年3月期	89,580,827株
② 期末自己株式数	2025年3月期	91,055株	2024年3月期	114,669株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	89,482,817株	2024年3月期	89,454,398株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	328,198	△10.1	3,354	△47.2	12,456	△2.1	12,933	1.2
2024年3月期	364,944	19.9	6,352	—	12,726	118.2	12,783	19.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	144.54		—					
2024年3月期	142.91		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	206,324	89,628	43.4	1,001.55
2024年3月期	212,160	84,643	39.9	946.09

(参考) 自己資本 2025年3月期 89,628百万円 2024年3月期 84,643百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、地政学的リスクの高まり等、先行きが不透明な状況が続いたものの、各国の金利政策の効果もあり、インフレは鈍化傾向となり、底堅く推移しました。しかしながら、通商政策など米国の政策動向による影響に今後注視する必要があります。

自動車業界全体としましては、欧州においては新車販売台数は減少しましたが、世界の新車販売台数は回復基調を維持しております。

こうした状況のなか、フタバグループは、「環境」「安心」「豊かな生活」の3つの分野において価値提供をしていくために、2030年をターゲットとし、既存製品の進化及び新規事業の創出に向けた研究開発、カーボンニュートラルへの対応、ダイバーシティーの推進等を進めております。また、2027年に向けた中期経営計画を策定し、5月に公表を予定しております。

当連結会計年度の業績は、得意先の自動車生産台数の減少等により、売上高は7,071億円(前年度比11.1%減)となりました。利益につきましては、合理化改善の成果や価格転嫁の実施があったものの、売上収益の減少や材料費・労務費・経費の増加等により、営業利益は151億円(前年度比21.0%減)となりました。経常利益は132億円(前年度比28.2%減)、天津地区の生産拠点最適化費用の特別損失の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益は62億円(前年度比51.6%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は3,290億円と前年度に比べ368億円(10.1%減)の減収となりました。セグメント利益は59億円(前年度比39.7%減)となりました。

②北米

売上高は2,063億円と前年度に比べ165億円(7.4%減)の減収となりました。セグメント利益は27億円(前年度比21.9%減)となりました。

③欧州

売上高は616億円と前年度に比べ128億円(17.3%減)の減収となりました。セグメント利益は24億円(前年度比18.8%増)となりました。

④中国

売上高は705億円と前年度に比べ127億円(15.3%減)の減収となりました。セグメント利益は22億円(前年度比2.3%増)となりました。

⑤アジア

売上高は512億円と前年度に比べ71億円(12.2%減)の減収となりました。セグメント利益は18億円(前年度比31.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産については、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べて208億円減少し、3,139億円となりました。負債については、長期借入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べて131億円減少し、1,907億円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べて77億円減少し、1,231億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当社グループの現金及び現金同等物は、前年度末に比べ109億円減少し、132億円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動の結果、得られた資金は247億円であり、前年度に比べ325億円(56.8%減)の減少となりました。これは、税金等調整前当期純利益の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動の結果、使用した資金は231億円であり、前年度に比べて69億円(43.1%増)の支出の増加となりました。これは、有形固定資産の取得支出の増加等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動の結果、使用した資金は103億円であり、前年度に比べて173億円(62.7%減)の支出の減少)となりました。これは、短期借入金の純増減額の増加等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況になることが見込まれますが、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直し及び物流費の低減などに取り組むことにより、次年度の連結業績予想は売上高6,800億円(前年度比3.8%減)、営業利益160億円(前年度比5.4%増)、経常利益160億円(前年度比20.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益120億円(前年度比93.3%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

将来のIFRS適用に備え、社内のマニュアルや指針等の整備及びその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,029	13,719
受取手形及び売掛金	89,572	90,253
製品	6,714	5,596
仕掛品	15,024	17,263
原材料及び貯蔵品	7,370	7,354
その他	9,805	12,251
流動資産合計	153,518	146,439
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	93,108	93,730
減価償却累計額	△57,359	△59,565
建物及び構築物（純額）	35,748	34,165
機械装置及び運搬具	271,653	261,882
減価償却累計額	△211,742	△214,167
機械装置及び運搬具（純額）	59,911	47,715
工具、器具及び備品	109,378	111,918
減価償却累計額	△95,852	△103,484
工具、器具及び備品（純額）	13,525	8,434
土地	14,853	14,951
リース資産	18,986	19,353
減価償却累計額	△16,582	△16,122
リース資産（純額）	2,403	3,230
建設仮勘定	9,724	22,956
有形固定資産合計	136,167	131,454
無形固定資産		
ソフトウェア	1,810	1,852
その他	86	77
無形固定資産合計	1,896	1,929
投資その他の資産		
投資有価証券	26,619	20,399
長期貸付金	33	32
退職給付に係る資産	14,592	11,980
繰延税金資産	1,535	1,316
その他	424	599
貸倒引当金	△8	△239
投資その他の資産合計	43,197	34,089
固定資産合計	181,262	167,473
資産合計	334,780	313,913

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,135	84,743
電子記録債務	3,790	2,827
短期借入金	1,105	6,891
1年内返済予定の長期借入金	11,773	13,514
未払法人税等	2,639	3,638
未払消費税等	2,498	1,490
役員賞与引当金	32	30
未払費用	15,576	15,582
その他	14,376	9,352
流動負債合計	137,926	138,070
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	41,137	27,500
繰延税金負債	10,191	7,941
製品保証引当金	388	318
環境対策引当金	-	148
解体撤去引当金	933	933
退職給付に係る負債	5,057	6,762
その他	2,243	3,073
固定負債合計	65,951	52,677
負債合計	203,878	190,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,820	16,820
資本剰余金	9,186	9,197
利益剰余金	58,893	61,790
自己株式	△46	△37
株主資本合計	84,853	87,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,712	10,053
為替換算調整勘定	16,094	14,665
退職給付に係る調整累計額	8,718	5,130
その他の包括利益累計額合計	39,525	29,849
非支配株主持分	6,523	5,545
純資産合計	130,901	123,165
負債純資産合計	334,780	313,913

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	795,802	707,104
売上原価	748,260	661,315
売上総利益	47,542	45,789
販売費及び一般管理費	28,329	30,611
営業利益	19,213	15,178
営業外収益		
受取利息	617	530
受取配当金	456	555
作業くず売却益	382	289
持分法による投資利益	-	179
為替差益	668	-
デリバティブ評価益	-	719
受取保険金	559	6
雑収入	693	463
営業外収益合計	3,379	2,744
営業外費用		
支払利息	992	803
固定資産廃棄損	403	487
持分法による投資損失	150	-
為替差損	-	1,848
デリバティブ評価損	665	-
訴訟和解金	573	-
環境対策引当金繰入額	-	148
解体撤去引当金繰入額	933	-
事業構造改善費用	-	710
雑損失	384	643
営業外費用合計	4,102	4,641
経常利益	18,489	13,281
特別利益		
関係会社清算益	-	9
投資有価証券売却益	-	1,581
減損損失戻入益	-	413
特別利益合計	-	2,004
特別損失		
減損損失	-	2,585
事業再編損	-	2,619
特別損失合計	-	5,205
税金等調整前当期純利益	18,489	10,079
法人税、住民税及び事業税	4,301	3,739
法人税等調整額	766	568
法人税等合計	5,067	4,308
当期純利益	13,422	5,771
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	590	△436
親会社株主に帰属する当期純利益	12,831	6,208

連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	13,422	5,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,210	△4,658
為替換算調整勘定	5,930	△1,728
退職給付に係る調整額	6,531	△3,588
持分法適用会社に対する持分相当額	427	110
その他の包括利益合計	20,099	△9,864
包括利益	33,521	△4,093
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	32,399	△3,467
非支配株主に係る包括利益	1,122	△625

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	16,820	9,182	48,641	△62	74,581
当期変動額					
剰余金の配当			△2,683		△2,683
親会社株主に帰属する当期純利益			12,831		12,831
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		4		16	20
連結子会社の決算期変更に伴う増減			103		103
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4	10,251	15	10,271
当期末残高	16,820	9,186	58,893	△46	84,853

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,500	9,802	2,187	19,489	5,675	99,747
当期変動額						
剰余金の配当						△2,683
親会社株主に帰属する当期純利益						12,831
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						20
連結子会社の決算期変更に伴う増減						103
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,211	6,292	6,531	20,035	847	20,883
当期変動額合計	7,211	6,292	6,531	20,035	847	31,154
当期末残高	14,712	16,094	8,718	39,525	6,523	130,901

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	16,820	9,186	58,893	△46	84,853
当期変動額					
剰余金の配当			△3,310		△3,310
親会社株主に帰属する当期純利益			6,208		6,208
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		11		10	21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	11	2,897	9	2,917
当期末残高	16,820	9,197	61,790	△37	87,771

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,712	16,094	8,718	39,525	6,523	130,901
当期変動額						
剰余金の配当						△3,310
親会社株主に帰属する当期純利益						6,208
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,658	△1,428	△3,588	△9,675	△978	△10,654
当期変動額合計	△4,658	△1,428	△3,588	△9,675	△978	△7,736
当期末残高	10,053	14,665	5,130	29,849	5,545	123,165

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	18,489	10,079
減価償却費	30,653	26,280
減損損失	-	2,585
減損損失戻入益	-	△413
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25	234
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△2
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	114	190
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	-	148
解体撤去引当金の増減額 (△は減少)	933	-
受取利息及び受取配当金	△1,074	△1,085
支払利息	992	803
有形固定資産廃棄損	400	478
持分法による投資損益 (△は益)	150	△179
デリバティブ評価損益 (△は益)	665	△719
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	△1,581
事業構造改善費用	-	710
事業再編損	-	2,619
売上債権の増減額 (△は増加)	18,562	△1,942
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,853	△1,492
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,413	△1,655
未払消費税等の増減額 (△は減少)	243	△1,214
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	4,400	△3,924
その他	900	△509
小計	58,840	29,411
利息及び配当金の受取額	1,250	1,211
利息の支払額	△1,014	△809
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,705	△2,234
事業構造改善費用の支払額	-	△710
事業再編損の支払額	-	△2,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,370	24,785
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△723	△450
有形固定資産の取得による支出	△14,917	△24,733
有形固定資産の売却による収入	219	90
無形固定資産の取得による支出	△805	△699
投資有価証券の売却及び償還による収入	13	1,861
その他	4	741
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,208	△23,190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,206	5,832
長期借入金の返済による支出	△8,926	△11,812
リース債務の返済による支出	△515	△660
社債の償還による支出	△6,000	-
配当金の支払額	△2,676	△3,309
非支配株主への配当金の支払額	△419	△407
その他	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,746	△10,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△449	△2,230
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,966	△10,995
現金及び現金同等物の期首残高	10,331	24,277
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	979	-
現金及び現金同等物の期末残高	24,277	13,281

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であった雙葉科技有限公司の実質的な清算作業が完了したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日)を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車等車両部品を生産・販売しており、国内においては当社及び子会社が、海外においては北米、欧州、中国及びアジアにおける各現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「中国」、「アジア」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは主として、自動車等車両部品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	356,737	222,841	74,479	83,293	58,450	795,802	—	795,802
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,122	35	1	5	3	9,168	△9,168	—
計	365,859	222,877	74,480	83,299	58,454	804,971	△9,168	795,802
セグメント利益	9,800	3,489	2,075	2,216	1,437	19,019	193	19,213
セグメント資産	191,167	77,316	28,140	33,876	19,580	350,080	△15,300	334,780
その他の項目								
減価償却費	17,674	6,600	1,678	4,156	722	30,831	△178	30,653

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額193百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△15,300百万円は、全社資産31,165百万円及び債権債務相殺消去等△46,465百万円が含まれております。全社資産は主に連結財務諸表提出会社の資金(現金預金及び投資有価証券)等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	317,381	206,293	61,606	70,530	51,293	707,104	—	707,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,619	56	1	18	3	11,699	△11,699	—
計	329,001	206,349	61,607	70,548	51,296	718,804	△11,699	707,104
セグメント利益	5,906	2,723	2,465	2,268	1,884	15,248	△70	15,178
セグメント資産	194,629	78,779	26,304	27,725	20,029	347,468	△33,555	313,913
その他の項目								
減価償却費	14,940	5,873	1,627	3,228	774	26,444	△164	26,280
減損損失	—	—	—	2,585	—	2,585	—	2,585

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△70百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△33,555百万円は、全社資産15,975百万円及び債権債務相殺消去等△49,530百万円が含まれております。全社資産は主に連結財務諸表提出会社の資金(現金預金及び投資有価証券)等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,390円23銭	1,314円35銭
1株当たり当期純利益金額	143円44銭	69円38銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	12,831	6,208
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	12,831	6,208
普通株式の期中平均株式数(千株)	89,454	89,482

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	130,901	123,165
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	6,523	5,545
(うち非支配株主持分)(百万円)	(6,523)	(5,545)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	124,378	117,620
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	89,466	89,489

(重要な後発事象)

当社は、2024年12月19日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社フタバ須美を吸収合併することを決定し、2025年4月1日を企業結合日として合併しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

① 結合企業

名称：フタバ産業株式会社（当社）

事業内容：自動車部品、外販設備、農業製品の製造・販売

② 被結合企業

名称：株式会社フタバ須美

事業内容：自動車部品の製造・販売

(2) 企業結合日

2025年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、株式会社フタバ須美を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

フタバ産業株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループでは、2022年度からの3か年の中期経営目標として「稼ぐ力を強化し、フリーキャッシュフロー（FCF）の増加をはかる」をスローガンに掲げ、生産効率の向上などの稼ぐ力をさらに強化し、財務体質の改善に努め、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上と株主価値の向上を目指してまいりました。2024年12月、当社および株式会社フタバ須美は、合併で生まれるシナジー効果の創出を通じて、さらなる競争力強化をめざしていくため、2025年4月に合併することを決定いたしました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理をしています。

2025年3月期 決算参考資料

1. 連結業績

(単位：百万円)

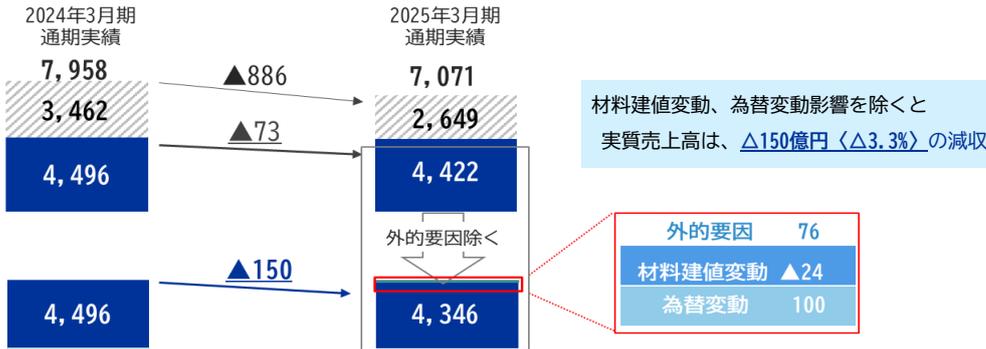
	当期 (2024.4~2025.3)		前期 (2023.4~2024.3)		前期比 増減	増減率
		比率		比率		
売上高 (支給品込み)	707,104		795,802		△ 88,698	△11.1%
(支給品除く)	442,267	(100.0%)	449,664	(100.0%)	△ 7,397	△1.6%
営業利益	15,178	(3.4%)	19,213	(4.3%)	△ 4,034	△21.0%
経常利益	13,281	(3.0%)	18,489	(4.1%)	△ 5,208	△28.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,208	(1.4%)	12,831	(2.9%)	△ 6,622	△51.6%
1株当たり当期純利益	69円38銭		143円44銭			
設備投資(検収ベース)	26,738		19,214		7,523	39.2%
減価償却費	26,280		30,653		△ 4,372	△14.3%
為替レート(1USドル)	152.6円		144.6円			
連結子会社数	20社		21社			

	来期予想 (2025.4~2026.3)		当期比 増減	増減率
		比率		
	680,000		△ 27,104	△3.8%
	420,000	(100.0%)	△ 22,267	△5.0%
	16,000	(3.8%)	821	5.4%
	16,000	(3.8%)	2,718	20.5%
	12,000	(2.9%)	5,791	93.3%
	134円10銭			
	32,000		5,262	19.7%
	25,000		△ 1,280	△4.9%
	145円			
	19社			

(注) ()内は支給品除く売上高比率を表示

※売上高 前期比増減について補足説明

■ 売上高(支給品除く) // 支給品金額 単位：億円



- ・支給品とは
得意先から有償支給される触媒等の部品。
支給品を含む製品の売価には、支給品額が
含まれており、利益影響はない。
- ・材料建値変動とは
市況の変動により、材料の仕入れ単価と
売価のうち、材料費分が同額変動すること。
売上と原価が同額変動するので、
利益影響はない。

2. 営業利益増減要因(対前期比)

(単位：億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
合理化改善	56	材料費・労務費・経費の増	△ 90
価格転嫁	48	部品事業売上減による利益の減	△ 68
減価償却費の減	43	部品事業以外の利益の減	△ 16
		売価変動	△ 13
計	147	計	△ 187
差引	営業利益の減		△ 40

3. セグメント別業績

(単位：百万円)

		当期 (2024.4~2025.3)		前期 (2023.4~2024.3)		前期比 増減	増減率	来期予想 (2025.4~2026.3)	当期比 増減	増減率
			利益率		利益率					
日本	売上高 (支給品除く)	216,734		225,558		△ 8,824	△3.9%	211,000	△ 5,734	△2.6%
	営業利益	5,906	2.7%	9,800	4.3%	△ 3,894	△39.7%	6,700	793	13.4%
北米	売上高 (支給品除く)	124,089		111,191		12,898	11.6%	128,000	3,910	3.2%
	営業利益	2,723	2.2%	3,489	3.1%	△ 765	△21.9%	6,600	3,876	142.3%
欧州	売上高 (支給品除く)	38,453		41,219		△ 2,765	△6.7%	37,000	△ 1,453	△3.8%
	営業利益	2,465	6.4%	2,075	5.0%	390	18.8%	1,400	△ 1,065	△43.2%
中国	売上高 (支給品除く)	56,191		64,177		△ 7,986	△12.4%	40,000	△ 16,191	△28.8%
	営業利益	2,268	4.0%	2,216	3.5%	51	2.3%	200	△ 2,068	△91.2%
アジア	売上高 (支給品除く)	18,498		16,686		1,811	10.9%	19,000	501	2.7%
	営業利益	1,884	10.2%	1,437	8.6%	447	31.1%	800	△ 1,084	△57.5%
消去	売上高	△ 11,699		△ 9,168		△ 2,530		△ 15,000	△ 3,300	
	営業利益	△ 70		193		△ 263		300	370	
合計	売上高 (支給品除く)	442,267		449,664		△ 7,397	△1.6%	420,000	△ 22,267	△5.0%
	営業利益	15,178	3.4%	19,213	4.3%	△ 4,034	△21.0%	16,000	821	5.4%

2025年3月期 決算参考資料

4. 得意先別売上高

	支給品込み				支給品除く							
	当期 (2024.4~2025.3)		前期 (2023.4~2024.3)		増減	増減率	当期 (2024.4~2025.3)		前期 (2023.4~2024.3)		増減	増減率
トヨタグループ	5,820	82.3%	6,484	81.5%	△663	△10.2%	3,756	84.9%	3,763	83.7%	△6	△0.2%
スズキ	556	7.9%	682	8.6%	△125	△18.5%	214	4.9%	228	5.1%	△13	△6.0%
三菱自動車	195	2.8%	223	2.8%	△28	△12.6%	112	2.5%	104	2.3%	7	7.2%
日産グループ	97	1.4%	95	1.2%	1	1.8%	72	1.6%	71	1.6%	0	0.5%
本田技研	90	1.3%	96	1.2%	△5	△5.8%	69	1.6%	69	1.6%	△0	△0.8%
その他	310	4.4%	376	4.7%	△65	△17.4%	197	4.5%	258	5.7%	△60	△23.5%
合計	7,071	100.0%	7,958	100.0%	△886	△11.1%	4,422	100.0%	4,496	100.0%	△73	△1.6%

5. 製品別売上構成比率

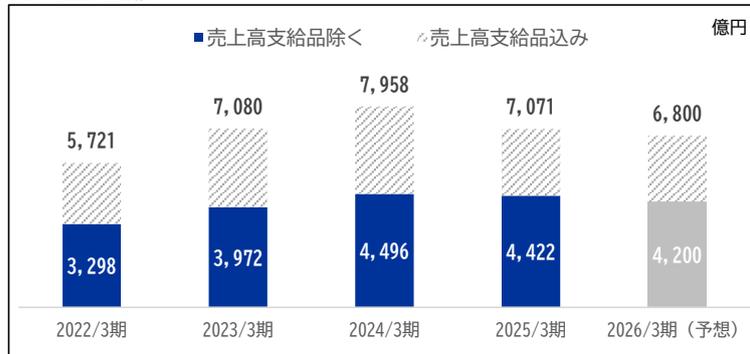
	売上高 (支給品込み)	売上高 (支給品除く)	差
排気系/燃料系	49.6%	28.6%	△21.0pt
ボデー/内装部品	40.1%	55.9%	+15.8pt
足回り部品	5.7%	8.3%	+2.6pt
その他	4.7%	7.3%	+2.6pt
合計	100.0%	100.0%	0.0pt

支給品込み売上高と支給品除く売上高の製品別売上構成比率を比較すると

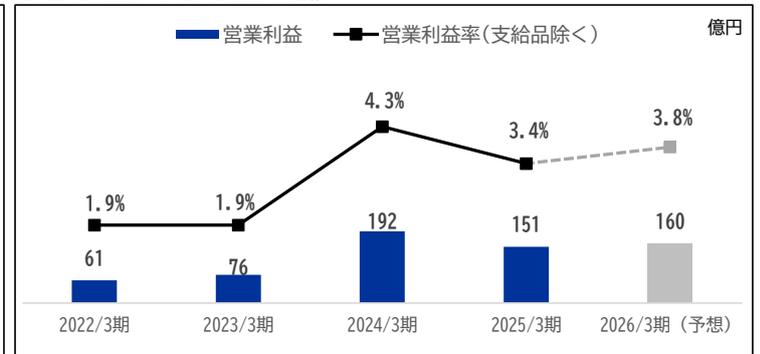
排気系/燃料系部品 49.6% → 28.6% (△21.0pt)
ボデー/内装部品 40.1% → 55.9% (+15.8pt)

6. 業績推移

(1) 売上高推移

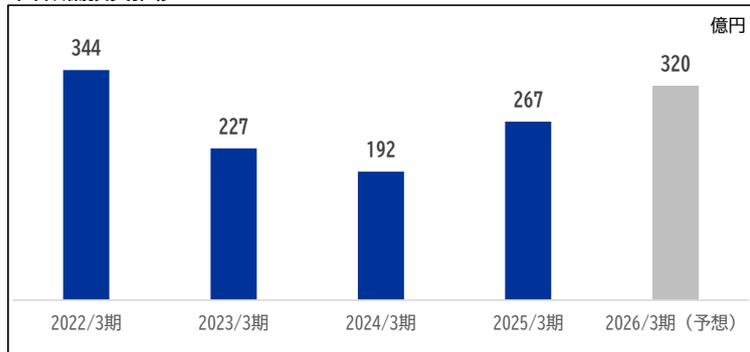


(2) 営業利益及び営業利益率推移

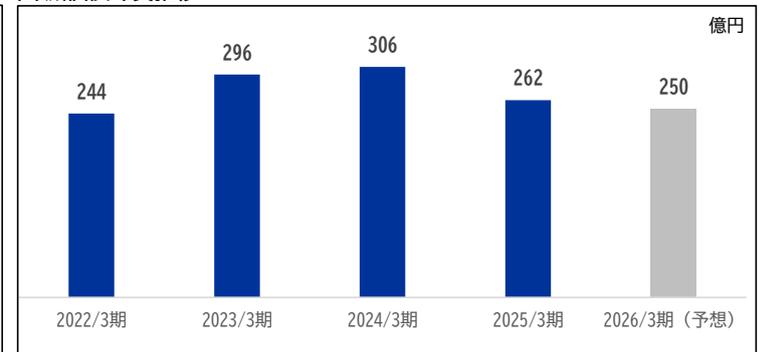


7. 財務指標推移

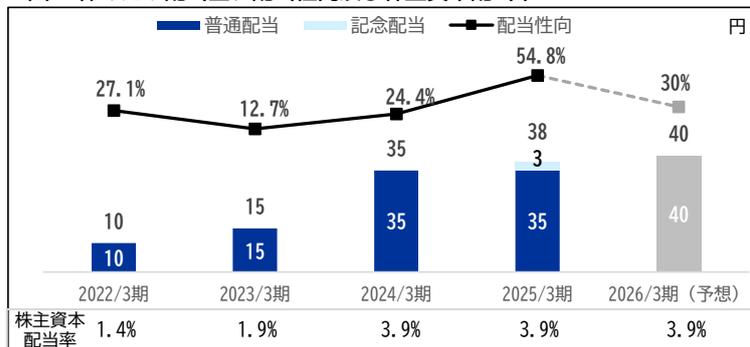
(1) 設備投資推移



(2) 減価償却費推移



(3) 1株あたり配当金、配当性向及び株主資本配当率



(4) 親会社株主に帰属する当期純利益及びROE

